



2022年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月12日

上場会社名 株式会社 アール・エス・シー
 コード番号 4664 URL <http://www.trsc.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金井 宏夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 山口 規

TEL 03-5952-7211

四半期報告書提出予定日 2021年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,331	11.1	9	87.8	29	60.8	24	54.1
2021年3月期第1四半期	1,497	3.6	71	71.6	73	69.6	53	71.8

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 24百万円 (62.1%) 2021年3月期第1四半期 63百万円 (183.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	8.36	
2021年3月期第1四半期	17.97	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	3,191	1,607	50.4	561.75
2021年3月期	3,533	1,657	46.9	564.64

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 1,607百万円 2021年3月期 1,657百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		10.00	10.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,869	5.4	26	80.9	29	80.3	22	77.9	7.60
通期	5,880	0.9	137	32.3	147	32.6	103	30.1	35.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	2,940,000 株	2021年3月期	2,940,000 株
期末自己株式数	2022年3月期1Q	80,120 株	2021年3月期	5,120 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	2,895,319 株	2021年3月期1Q	2,934,880 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の普及等により、社会・経済活動の正常化への期待が高まる一方で、感染力の強い変異株の出現、度重なる緊急事態宣言の発令等、先行きは極めて不透明な状況で推移いたしました。当社グループを取り巻く環境におきましても、企業間競争の激化に加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベント等の開催が延期・中止となりました。雇用情勢におきましては、経済活動の自粛の影響から企業が求人を手控える動きが拡大され、従前より懸念されていた採用難が解消傾向にある一方で、引き続き不安定な状況となっており、事業を取り巻く環境も依然として厳しい状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは「信頼されるサービスの提供」を目指した経営姿勢のもと、十分な感染症対策を講じた勤務体制および業務品質の向上に取り組むとともに、お客さまのニーズに寄り添った提案型営業を推進し、新規業務の受注や既存先の仕様拡大等に注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は13億3,103万円（前年同四半期比11.1%減）となりました。利益面につきましては、経常利益は2,876万円（前年同四半期比60.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては2,420万円（前年同四半期比54.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、31億9,061万円となり、前連結会計年度末に比べ3億4,218万円減少しました。主な要因は、現金及び預金が減少したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、15億8,407万円となり、前連結会計年度末に比べ2億9,156万円減少しました。主な要因は、借入金が増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、16億653万円となり、前連結会計年度末に比べ5,061万円減少しました。主な要因は、自己株式の取得等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第1四半期純利益において、2021年5月13日に公表いたしました第2四半期の累計業績予想数値を達成している状況ですが、主因として保険解約等における営業外収益による実績であり、7月以降においては、新型コロナウイルス感染拡大による東京オリンピックの無観客開催や各種イベントの縮小により、現段階において第2四半期以降の業績を適正かつ合理的に算出することが困難であるため、現時点では、業績予想の修正をいたしません。今後、業績予想数値に修正が生じる場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,651,233	1,410,816
受取手形及び売掛金	745,855	645,601
原材料及び貯蔵品	8,896	7,702
その他	12,771	51,660
貸倒引当金	△56	△41
流動資産合計	2,418,700	2,115,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	380,851	380,851
減価償却累計額	△263,589	△265,716
建物及び構築物(純額)	117,262	115,135
土地	351,993	351,993
その他	96,269	95,130
減価償却累計額	△71,044	△71,598
その他(純額)	25,224	23,531
有形固定資産合計	494,480	490,660
無形固定資産		
借地権	47,121	47,121
ソフトウェア	14,576	9,977
電話加入権	7,123	7,123
無形固定資産合計	68,821	64,222
投資その他の資産		
投資有価証券	206,729	205,822
長期貸付金	3,540	3,390
差入保証金	67,116	67,116
保険積立金	91,268	59,997
繰延税金資産	177,453	173,951
その他	4,685	9,709
投資その他の資産合計	550,794	519,987
固定資産合計	1,114,096	1,074,870
資産合計	3,532,796	3,190,610

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	107,718	65,973
短期借入金	32,000	-
1年内返済予定の長期借入金	229,471	204,473
未払費用	350,011	334,650
未払法人税等	72,118	5,472
未払消費税等	111,378	99,674
賞与引当金	51,648	16,594
事業撤退損失引当金	2,824	-
その他	81,223	66,533
流動負債合計	1,038,394	793,372
固定負債		
長期借入金	181,354	142,780
長期末払金	59,784	49,067
役員退職慰労引当金	7,863	105
退職給付に係る負債	587,667	598,328
その他	583	424
固定負債合計	837,252	790,705
負債合計	1,875,647	1,584,077
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,000	302,000
資本剰余金	250,237	250,237
利益剰余金	1,037,199	1,032,059
自己株式	△1,879	△47,179
株主資本合計	1,587,557	1,537,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,246	74,618
退職給付に係る調整累計額	△5,655	△5,204
その他の包括利益累計額合計	69,591	69,414
純資産合計	1,657,148	1,606,532
負債純資産合計	3,532,796	3,190,610

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	1,496,610	1,331,033
売上原価	1,214,837	1,105,017
売上総利益	281,772	226,016
販売費及び一般管理費	211,039	217,399
営業利益	70,733	8,616
営業外収益		
受取利息	46	38
受取配当金	3,176	2,916
不動産賃貸料	276	228
保険返戻金	-	16,773
雑収入	254	1,170
営業外収益合計	3,752	21,127
営業外費用		
支払利息	1,010	768
支払手数料	-	208
営業外費用合計	1,010	976
経常利益	73,474	28,767
税金等調整前四半期純利益	73,474	28,767
法人税、住民税及び事業税	6,722	975
法人税等調整額	14,018	3,582
法人税等合計	20,740	4,558
四半期純利益	52,734	24,208
親会社株主に帰属する四半期純利益	52,734	24,208

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	52,734	24,208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,304	△627
退職給付に係る調整額	445	450
その他の包括利益合計	10,749	△176
四半期包括利益	63,484	24,031
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	63,484	24,031
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	14,674	5.00	2020年3月31日	2020年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年6月29日 定時株主総会	普通株式	29,348	10.00	2021年3月31日	2021年6月30日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額には創立50周年記念配当5.00円が含まれております。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当第1四半期連結累計期間
(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はなく、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

また、「四半期連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,238,482	242,223	15,904	1,496,610	—	1,496,610
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,238,482	242,223	15,904	1,496,610	—	1,496,610
セグメント利益又は損失(△)	137,556	12,624	△1,246	148,935	△78,201	70,733

(注) 1.セグメント利益の調整額△78,201千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
年間契約	990,694	98,377	1,604	1,090,676	—	1,090,676
臨時契約	87,978	138,045	14,333	240,356	—	240,356
顧客との契約から生じる収益	1,078,672	236,422	15,937	1,331,033	—	1,331,033
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,078,672	236,422	15,937	1,331,033	—	1,331,033
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,078,672	236,422	15,937	1,331,033	—	1,331,033
セグメント利益	85,137	9,513	581	95,232	△86,616	8,616

(注) 1.セグメント利益の調整額△86,616千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。